



資源物のリサイクル

■ 資源物のゆくえ

市民の皆さんに分別していただいた資源物は、それぞれの品目ごとにリサイクルされ、新たな製品に生まれ変わります。

プラスチック資源



異物を取り除き、プレスして運ばれます。



細かく碎き、洗浄後、造粒します。これを「ペレット」といいます。



ペレットを加熱溶融すると、擬木やパレットなどプラスチック製品の原材料となります。また、ペレット以外に、造粒物として加熱し、ガス化などにより化学原料や還元剤としても再生利用されます。

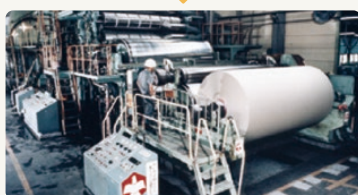
古紙



プレスして運ばれます。



古紙繊維を離解し、異物除去、脱墨、漂白工程を経て、古紙パルプになります。



紙すき、脱水、乾燥工程後、ロール状に巻き上げます。



品目により次のように再生利用されます。

- 新聞 → 新聞、週刊誌など
- 雑誌・その他の紙 → ボール紙、絵本など
- 紙パック → トイレ用ペーパーなど
- 段ボール → 段ボール箱、紙筒など

古布



プレスして運ばれます。



素材・長さ・色別に選別されます。



用途によって次のように再利用されます。

- 国内外で中古衣類として使用。
- 機械の油拭きなどに使用する「ウエス」として使用。
- 原料の綿などに戻し、クッション材や断熱材として使用。

缶・びん・ペットボトル

資源選別施設



アルミ缶



分けられて、プレスされます。

スチール缶



分けられて、プレスされます。

びん



3種類のびん(無色・茶色・その他の色)と残りに分けられます。

ペットボトル



分けられて、プレスされます。

リサイクル工場など



溶解炉の中で溶かされます。



溶解炉の中で溶かされます。



細かく砕いて綺麗に洗います。



破碎・洗浄を行いフレークにします。



固めて、アルミ再生地金にします。



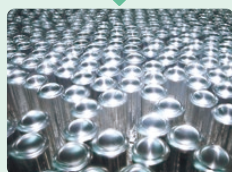
製品にするため、熱を持った状態で引き伸ばされます。



加熱溶解します。



フレークを加熱溶解して繊維やペット素材に加工します。



アルミ合金となり、アルミ缶などに再生利用されます。



金属材料として建築資材などに再生利用されます。



新たに「びん」をつくる材料のほか、グラスウールなどに再生利用されます。



繊維製品や、製品パッケージ、ペットボトルとして再生利用されます。

ごみ出しの
ルール
分別の種類

プラスチック
資源

缶・びん・
ペットボトル
小さな金属類

古紙・古布

燃やすごみ

燃えないごみ
スプレー缶
電池類

粗大ごみ

市では
収集できない
ごみ

小型家電
製品

資源物の
直接持ち込み・
回収など

動物の
死体処理
不法投棄など

ごみ出しの
支援・減免
集積場所の
設置など

災害時の
ごみ

資源物の
リサイクル

脱炭素
ブラ5.3計画

問合せが多い
分別品目